

📺 ライブ配信
📺 オンデマンド配信

生活道路における安全・安心な道路空間の実現にむけて

開催内容

我が国では、歩行中・自転車乗用中の死者数の割合が諸外国と比べて高く、生活道路における安全・安心な道路空間の実現に向け、交通安全対策を一層推進していく必要があります。本セミナーでは、生活道路の交通安全を取り巻く課題や最新の取組等について紹介します。

プログラム

日程：7月28日 火 15:00～16:30

オンデマンド配信：2026年7月31日～8月31日

講演 1

身近な道の安全・安心の実現にむけて

15:00～15:30

講師：寺内 義典 国土館大学 理工学部理工学科 教授



【講師プロフィール】

各地の生活道路・通学路の問題について自治体・地域住民とともに取り組んでいる。著書（共著）に「改訂生活道路のゾーン対策マニュアル」（交通工学研究会発行）など。

各地の対策事例や知見を引用しながら、生活道路対策の理論と実践について、課題への対応も含めてお話しします。

講演 2

生活道路の交通安全対策の最新動向

15:30～16:00

講師：北村 明政 国土交通省 道路局 環境安全・防災課 道路交通安全対策室 企画専門官



【講師プロフィール】

2010年入省。本省道路局、九州地方整備局などで道路関連の業務に従事。2021年には大阪府警に出向し、交通事故分析等の業務を経験。2025年4月から現職。

ゾーン30プラスの推進や事故特性を踏まえた対策の強化など、生活道路における交通安全対策の最新動向と国の取組について紹介します。

講演 3

データを活用した生活道路の交通安全対策

16:00～16:30

講師：中島 久智 横浜市 道路・交通政策局 課長補佐



【講師プロフィール】

2007年入庁。土地区画整理事業や都市計画道路整備事業に従事。2018年より、道路付属物の維持管理や交通安全対策等の業務を経験。2024年4月から現職。

通学路対策やゾーン30プラスなど、データを活用した横浜市における生活道路の交通安全対策の取組等について紹介します。

申し込み方法

参加を希望される方は、当協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。



■ 参加費

日本道路協会

会員 3,000円
非会員 5,000円

講習会にご参加頂いた方には、今後のセミナー内容や開催方法等に関するニーズを把握するためのアンケート調査にご協力いただきますので、よろしくお願いいたします。

お知らせ



本セミナーは、土木学会CPD制度の認定セミナーとなっており、土木技術者の皆様の知識向上や自己研鑽の証跡となるCPD単位が取得可能です。